

### げんきのかけら 公式キャラクターのご紹介

「げんきのかけら」特別号にてキャラクターの名前を募集しました。  
そしてついに・・・名前決定！  
その名も・・・「リーフィン」!!  
応募してくださった方々ありがとうございました。  
可愛い名前が付いて嬉しいです。  
キャラクターを描いた本人も喜んでます。



### クラウドファンディング御礼

前号にてクラウドファンディングへのご協力をお願いいたしました。  
開始直後から多くの応援をいただき、結果、当初目標の115万円を大きくこえる志金を集めることができました。

事務所の移転も無事完了。以前より広くなった場所で、各々が仲間の呼吸を感じながら、自分の課題に取り組むことができます。  
ご協力ありがとうございました。



### 編集後記



げんきのかけら第3号。  
ちょっと変わって再スタートです！



自分自身の役割が編集会議の報告でした。  
会議の内容を整理して書くのが難しかったです。



レイアウト担当



書記



文章担当



アドバイザー



イラスト担当



初めての文章作成でとても難しかったけど、みんなに助けってもらいながらなんとか完成できました。



げんきのかけらが新しくなりました。新しい試みを取り入れて良いものにしていきたいです。



名前のご応募ありがとうございました。リーフィンが未永く愛されますように。

### PC勉強会開催中！

リネーブルの若者がPowerPointやWord等のパソコン技術を教えます。少人数での勉強会で気軽に質問できる環境になっていますので、気になる方は是非お問合せください！※おおよそ18～35歳程度の方対象

お問合せ先

リネーブルまで(右記連絡先)



### リネーブルのnote

リネーブルに通う若者が月替りで、日々の活動やについて投稿をしています。気になった方は是非ご覧ください。

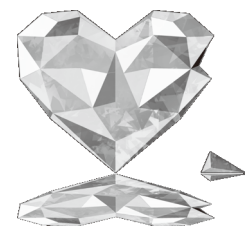
<https://note.com/linableibasyo>



げんきのかけら ■ 気が向いたとき発行 (200部)、無料配布

■ 発行元：NPO 法人リネーブル・若者セーフティネット  
〒446-0072 安城市住吉町荒曽根1番地245 アワーズビル2  
TEL：0566-93-1733 E-MAIL：linable0728@katch.ne.jp  
<https://linable.or.jp>

【アドバイザー】SY 【文章】SA・SY 【レイアウト】SA 【書記】MM 【イラスト】MK



若者が元気と生彩を発信！ 人と繋がる、社会と繋がる為のキッカケ情報誌

# げんきのかけら

第3号  
2020.7

## 新生げんきのかけら

今回から内容がちょっぴりかわりました。居場所・企業だけでなく様々なことを特集します。

### 目次

- ・デンパーク駅伝大会にリネーブルのメンバーが参加しました
- ・趣味の話(筆について)
- ・リネーブルにあるボードゲームの話



### 本番まで

2月9日に安城産業文化公園デンパークで行われた、第35回安城市民デンパーク駅伝大会にリネーブルのメンバーが参加した。

当日までの数ヶ月。選手たちはリネーブル近くの公園等で何度も練習を行った。

集まらない日も各自自主練習をし、結果を報告しあうことでモチベーションを高めた練習の他にも体調管理や食事制限、会場の下見なども念入りに行った。



中には本を買い徹底的にやるメンバーも。

会場の下見は駅伝メンバーの他に応援メンバーも行き中継地点の他、誰がどこで荷物や飲み物を持ってサポートするかなどの確認も行った。

### 本番当日

今年に入り最低気温ともいえる寒さと強風の中、大会は実施された。そんな想定とは違う環境下もあつてか選手たちの顔には少し不安の色が見える。

ただそんな不安は本番直前、円陣を組み掛け声を掛けると同時に程よい緊張感へと変わっていった。

午前9時30分。笛の音と共にレースは始まった。

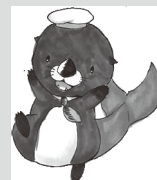
第一走者の出発を見送って各自自分のスタート地点へと向かう。

(次のページに続く→)

### 「げんきのかけらとは」

若者の今によりそうフリーペーパーです。不定期に編集会議を開き、社会勉強や色々な人との関わりの機会にしたり、一人ひとりができることを増やしていこうと思います。編集

局では、文章を書く人、写真を撮る人、取材に行く人、話を聞く人、しゃべる人などフリーペーパーと一緒に作る仲間を募集しています。

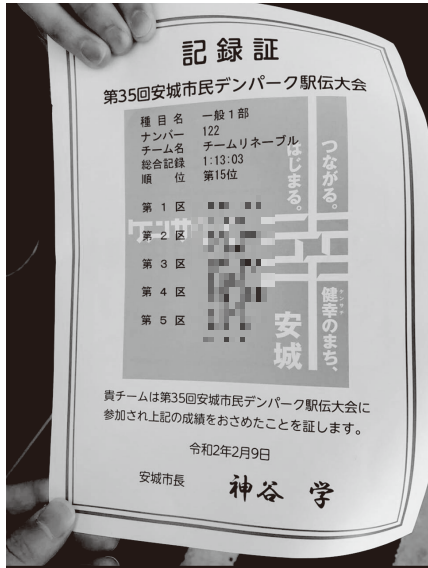


公式マスコットキャラクター  
リーフィン



選手たちは必死に走り、他のメンバーも飲み物の配給などのサポートに回り応援した。

そんなみんなの団結あつてか、選手たちはへとへとになりながらも最後まで走り切った。



結果として一般一部コースに出場し、全体の順位も31組中15位という前回よりもいい結果で終わることが出来た。

それでも順位に満足できず悔しがるメンバーもいたが、一つの目標に向かいみんなで助け合い、考えながら、他の団体の力も借りやり遂げるができた。

なにより選手たちの頑張っている姿を見て、応援メンバーのモチベーションも上がりリネーブル全体の活力にもつながった事だろう。

これはきっと社会に出てからとても大切な事で、今回の活動は今まで以上にリネーブルらしい活動になったいい経験ではないだろうか。

(終わり)



練習中の風景

### 選手の感想

今回、2度目の駅伝大会出場ということで、以前よりかは緊張せずに競技に臨めたかと思います。(N)

個人練習、チーム練習、下見などを念入りにしたことで満足のできる結果が出て良かったです。(M)

## 本番当日の様子



## 趣味のはなし（箏について）

箏という楽器、知っていますか？日本に古くからある楽器にもかかわらず、あまり知らないと答える人の方が意外と多いのではないのでしょうか。

箏は昔からある楽器ではありますが生まれは日本ではありません。奈良時代に中国からやって来ました。中国からやってきたものに様々な人が長い時間をかけて改良していった結果が、現在広く知られている箏です。

箏の歴史を語るうえで欠かせることのできない人物の1人が、八橋檢校です。彼は作曲家として多くの曲を残していますが、それ以上に大きな功績があります。平調子の発明です。

平調子とはミ・ファ・ラ・シ・ドの5音からなる音階のこと。箏曲の基本ともいえる音階で、多くの曲が平調子から何音上がる(下がる)で表せます。

八橋は三味線の名手であり、平調子は当時流行っていた三味線の音階をも

とに作ったといわれています。この発明がなければ今の箏曲はなかったでしょう。

また、京都の銘菓『八つ橋』の由来になったともいわれています。

残念ながら現代において箏はメジャーな楽器とは言えません。ですが、箏の音色は広く聞かれるようになりつつあります。

和楽器を用いたロックバンド『和楽器バンド』が人気を博しています。ボーカロイドのカバー曲にしるオリジナル曲にしる、純邦楽や箏曲にあまりなじみがなくとも聞きやすいでしょう。

高校箏曲部をテーマにした漫画『この音とまれ』劇中曲を収録したCDは、純邦楽としては異例のヒット作となりました。八橋檢校作曲の『六段の調』のような歴史ある曲、このCDのために書き下ろされた曲など幅広く収録さ

れています。実際の高校箏曲部でも書き下ろし曲は人気の様子。よく演奏されています。

お正月に箏の音色を聞いたことのない人はいないでしょう。

箏は意外と身近にあるのです。グローバル化が進む今だからこそ、あえてローカルな楽器に耳を傾けてみませんか？そして興味がわいたら弾いてみてください。きっと箏の魅力のとりこになりますから。



## リネーブルボドゲ部

日本が大好きでついに念願の留学生を果たしたボブさん。カタカナ語の溢れる現代日本語に怒り心頭。純粋な日本語だけの辞典を作ることにしました。

ルールは簡単。誰か1人がカードに書かれたお題をカタカナ語を使わずに説明。ほかの皆にそれを答えてもらうだけ。

このカタカナ語禁止ルールが曲者。この世の中には思った以上にカタカナ語が溢れています。これはボブさん怒るわと思うほどに。「ビールにつ

いて説明したい。でもアルコールもホップもNGワード。なんて説明しようか。相手に伝わるように……。」なんて考えているとドツボにハマっていくのです。

けれど皆にわかってもらえた時の爽快感はなかなかのもの。わかってもらえなかったときはどうすれば良かったのかなと反省ですが……。それすら楽しいのがこのゲームの良いところ。

楽しむついでに説明スキルも上がってとても素敵なゲームです。



### ボブジテン

人数	3~8人
時間	30分
年齢	10才から